

とっくりがま



発行：放送大学山口学習センター 2023年1月発行 第101号

— 目次 —

- 『対話を通して共に学ぶ』 山口学習センター客員教員 西尾 幸一郎 1
- 『こんな学問があるなんて』 全科履修生 橋本 博之 2
- 事務室からのお知らせ 3
- 1月～3月のスケジュール 11



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。



〒753-0841 山口市吉田 1677-1
(山口大学吉田キャンパス大学会館 1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E-mail : yamasc35@ouj.ac.jp

ウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

◆ 9:30～17:00

2023年1～3月の閉所日

◆ 毎週月曜日、祝日

◆ 特別閉所日：1月 3日(火)

1月 14日(土)・1月 15日(日)

2月 25日(土)・2月 26日(日)

3月 11日(土)・3月 12日(日)

『対話を通して共に学ぶ』

山口学習センター客員教員 にしお こういちろう 西尾 幸一郎



本年 10 月付で客員教員として着任いたしました西尾幸一郎（にしお こういちろう）です。出身は滋賀県で、阪神タイガースや吉本新喜劇をこよなく愛し、派手めの格好をして、お好み焼きをおかずにご飯を食べるというようなステレオタイプな関西人として育ちました。13 年ほど前にご縁があって山口県に参りましたが、まだ関西人としての気質は色濃く残っております。学内では自重しているつもりではおりますが、講義中に関西弁で話したり、とっさに突っ込みを入れてしまったりすることもあるかと思ひます。その際は広い心で寛容に接していただけると幸いです。

大学では学士・修士・博士と京都府立大学で住居学を専攻し、人びとが暮らしやすい住環境とはどのようなものかを考察・研究してきました。大学院の修了後は、関西にある NPO の保育園や福祉医療系の研究所、建築設計事務所とさまざまな現場を経験し、その後、山口県の徳山工業高等専門学校に 7 年、山口大学教育学部に 6 年勤務しています。これまでの実務経験としては、高齢者・障がい者のための住宅改善の相談員や、子育て支援センターでの企画・運営、グループホームや診療所の設計などに携わり、研究では、高齢者・障がい者の居住実態調査や、家庭科における住教育教材の開発などを行ってきました。また、最近では、海外と日本の小中高校をオンラインで接続した合同授業の実践なども積極的に取り組んでいます。


私が研究や実践を進めるにあたって重視していることは、住宅や施設などのさまざまな生活現場を訪問し、そこで暮らしを実際に見たり聞いたりして五感で感じることに、そして、立場の異なる人たちと対話することです。人や暮らしを扱う学問は、文献やインターネットを通して学ぶだけでは本質を正しく理解することもできませんし、その意義や面白さもわかりません。専門書や論文を読む際にも、実在する〇〇在住の〇〇さんのことを思い浮かべながら、そこに示されているデータや数字の意味するところを考えていくことが大切だと思っています。

放送大学では、年齢や性別、出身、キャリアの異なるさまざまな立場の人たちがそれぞれに目的意識をもって在籍され、共に学んでおられると聞き及んでおります。学生、教員の一人ひとりが多様なルーツを持つ生活者であり、人や暮らしへの理解を深めるうえではお互いがお互いにとっての貴重な教材でもあります。住居学について学び、考察していくにはまさに絶好の環境だと言えるでしょう。これから皆さんと一緒にさまざまな人たちと出会い、情報交換やディスカッションを通じて、より多くのことを共に学んでいけることを楽しみにしています。



『こんな学問があるなんて』

全科履修生 はしもと ひろゆき
橋本 博之



ずっと、自分の中にモヤモヤしたものを抱えて生きてきました。ある時、仕事の関係でたまたま心理士という職業を知りました。そして、心理学というものもそこで初めて知りました。もちろん心理学という言葉を知ってはいたのですが、全然自分には関係のないもの、違う世界のものという認識だったのです。

しかし50歳過ぎのこれといった趣味もないおじさんの僕、ついにハマってしまいました。心理学について調べてみると「心を科学？なんだそれ、放送大学？どこだそれ？でも、ひょっとして僕がずっと欲しがってたものはこれか？」と、気付けばついうっかり、衝動的に入学していました。

学んでいくと、今までモヤモヤしていたモノたち、自分が今まで意識してなかった言葉たちが頭の中でどんどん繋がって形になっていく。「あー気持ちいい」「学ぶって楽しい」「なんだかわからんけどうれしい」そんな気持ちを支えに頑張ってきた2年間でした。

しかし、最近では仕事との両立の中で、学びに対する意欲もじわじわと薄まってきているのも事実。でも、せっかく学んでいることを生かしたいという欲もあるので、それを生活の中で生かすことでモチベーションを維持しています。まあ、生兵法は怪我のもととも言いますので、少しずつですが学んだことを職場の仲間や後輩たちにアドバイスの的に応用しています。その内容は「この前読んだ本に書いてあったんだけど、〇〇は〇〇すると〇〇が良くなるらしいんだって、気が向いたらやってみたら？」くらいのソフトなやつです。実は放送大学で学んでいることは、職場はもちろん家族以外には話していないのです。ちゃんと、論理的にきっちり説明しながらアドバイスできるようになるまではしっかりと学びを深めていきたいと思っています。そしていつか、その知識を誰かのために正しく使えるようになるのが僕のささやかな目標です。

最後に、学士の資格も大きな目標のひとつです。入るのは簡単だけど出るのは難しいといわれる放送大学での学びの中で、元々低い学力の為つまづくことも度々ありますが、この学びに理解と支援をしてくれる妻のためにも頑張っていこうと思っています。そして車椅子ユーザーである僕を不自由のない学びへと支えていただいている山口学習センターの皆さんにも感謝、感謝です。

事務室からのお知らせ

◇ 2022 年度第 2 学期 単位認定試験について

重要

単位認定試験は、インターネットを使用した **Web 受験方式 (一部郵送受験方式)** となります。

◆ 試験期間

2023 年 1 月 17 日 (火) 9:00 ~ 2023 年 1 月 25 日 (火) 17:00 (郵送の場合は必着)

解答時間が残っていても、試験は終了となります。解答は自動提出されます。

◆ 受験方法

【Web 受験方式】



自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出 (送信) を行います。

試験期間中いつでも受験できます。ただし、**1 回のみ**の受験となります。

1 科目 **50 分の制限時間**があり、一時停止はできません。提出ボタンを押さずに制限時間が経過した場合、制限時間経過時点の解答が自動提出されます。

科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の) 併用式」のいずれかの形式で出題されます。出題形式は「授業科目案内」に掲載されています。

【郵送受験方式】



「正多面体と素数 ('21)」、「日本美術史の近代とその外部 ('18)」、「量子化学 ('19)」の 3 科目が対象です。自宅等で問題を閲覧し、解答用紙に解答を記入します。解答用紙を提出用封筒に入れ郵便で提出します。

◆ 受験前の確認事項

【受験票】

12 月下旬発送の「単位認定試験通知 (受験票)」で、受験資格 (通信指導の可否) を確認してください。2023 年 1 月 10 日 (火) までに届かない場合は、学生サポートセンター (電話: 043-276-5111) へご連絡ください。

【パスワード】

システムWAKABAにログインするためのログインID（学生番号）と自分で設定したパスワード（8文字以上の英数字）が必要です。パスワードを忘れた場合は、学生サポートセンター（電話：043-276-5111）または山口学習センター（電話：083-928-2501）へご連絡ください。また、2022年度第2学期に初めて入学され、パスワードの変更をしていない方は、**必ずパスワードを変更**してください。初期パスワードは、入学許可書に記載されています。

The image shows two screenshots from the WAKABA system. The left screenshot is the login page, with a 'ログイン' button above it. The login form asks for 'ログインID' (Student Number) and 'パスワード' (Password). The right screenshot is the user profile page, with a red callout box pointing to the 'パスワード変更' (Change Password) link. The profile page also shows 'お知らせ' (Notice) and '学内リンク' (Intra-network Links) sections.

【体験版】

単位認定試験を円滑にするために、Web単位認定試験体験版を必ず受験してください。

The image shows a screenshot of the '放送大学 Web単位認定試験' (Broadcast University Web Unit Certification Exam) page. A red callout box points to the '操作ガイド（必読）' (Operation Guide) link in the 'リンク集' (Link Collection) section. Another red callout box points to the 'Web単位認定試験体験版' (Web Unit Certification Exam Experience Version) link in the '科目一覧' (Subject List) section. A large red callout box contains the text: '操作ガイドをご確認ください。わからないことがあった際には、よくある質問をご覧ください。' (Please check the operation guide. If you have any questions, please see the frequently asked questions.)

単位認定試験に不安を感じている方は、Web単位認定試験操作体験会を実施しますので、是非ご参加ください。山口学習センター（電話：083-928-2501）へ申し込みをお願いします。

- 【日時】2023年1月11日（水）10:00～12:00
1月12日（木）14:00～16:00
1月13日（金）10:00～12:00 12:00～14:00 14:00～16:00
- 【会場】山口学習センター小講義室

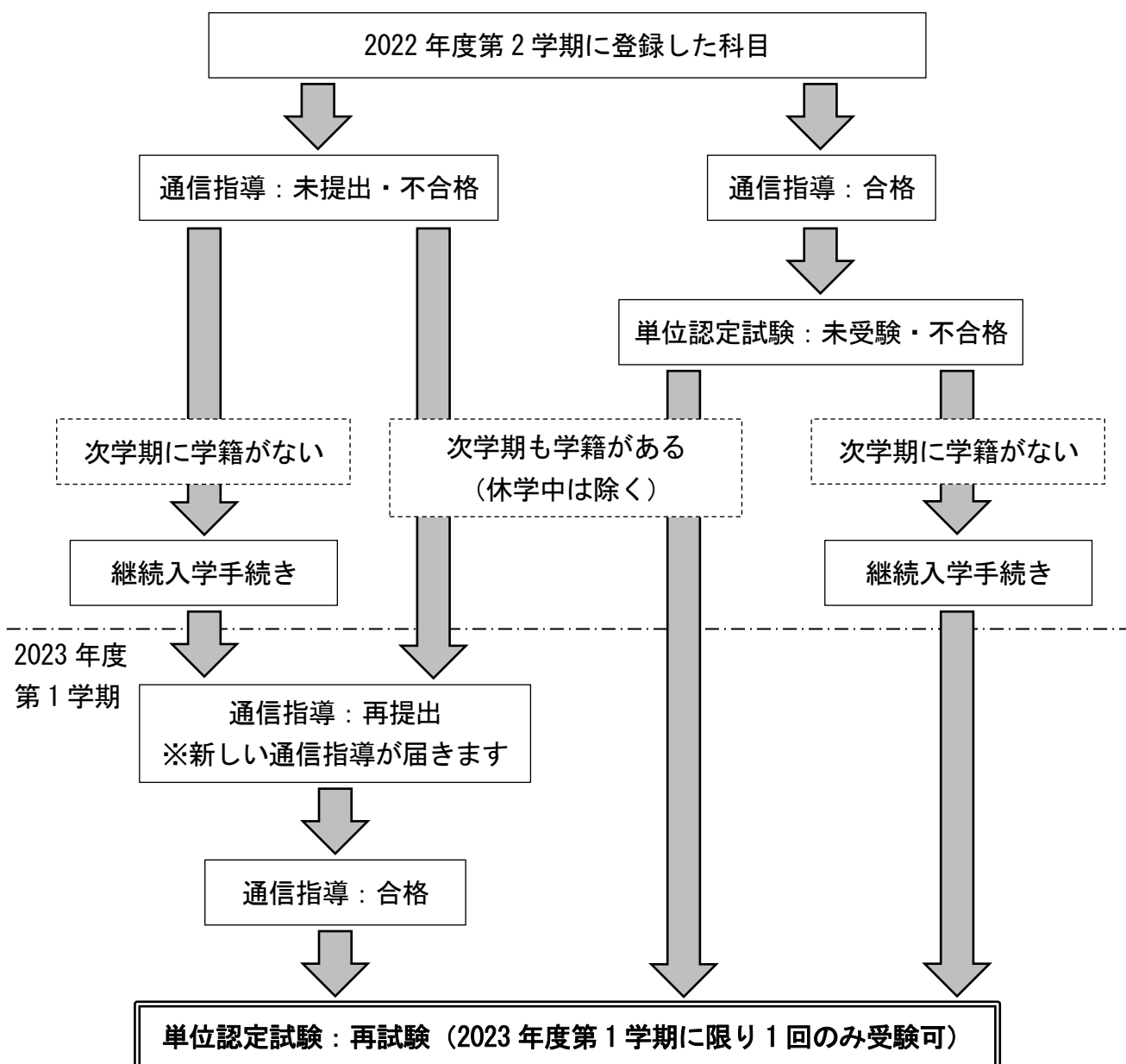
◆試験結果

試験結果は**2月下旬**に大学本部から「成績通知書」によって通知されます。また、システムWAKABAの「履修成績照会」で成績を確認することもできます。この通知書等は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所定の手続きで「成績・単位修得証明書」等の交付を受けてください。

成績区分		
合格	Ⓐ	100点～90点
	A	89点～80点
	B	79点～70点
	C	69点～60点
不合格	D	59点～50点
	E	49点～0点

◆再試験

2022年度第2学期に新規に登録した放送授業科目の単位を修得できなかった場合、**2023年度第1学期に学籍がある場合（休学除く）**に限り、再試験を受けることができます。再試験科目については、あらためて科目登録をする必要がなく、授業料もかかりません。



◇ システムWAKABAについて



① **変更・異動手続き**：現在手続き可能な項目の一覧です。

変更・異動項目	受付期限	備考
所属学習センター	2023年2月8日(水) 23:59	2023年度第1学期から変更
氏名等	在学中 随時(変更後速やかに)	学生証の再発行手続きも行ってください。 (手数料: 500円)
住所等	在学中 随時(変更後速やかに)	最寄りの郵便局に『転居届』もご提出ください。
職業等	在学中 随時(変更後速やかに)	
休学・復学・退学	2023年3月31日(金) 23:59	2023年度第1学期から変更

② **履修成績照会**：履修した科目の成績を確認することができます。

③ **科目登録申請**：2月13日から始まる科目登録はこちらから手続きをしてください。
継続入学申請：卒業または在学期間が終了する方はこちらから手続きをしてください。
出願申請進行状況確認：出願申請時に登録した情報を変更することもできます。

[詳細は8ページをご覧ください。]

④ **過去の単位認定試験問題・解答等**：過去2学期間の試験問題と解答が確認できます。

科目コード順で表示

科目コード	科目名称	試験形式	問題	解答・解説・コメント等	リスニング問題・備考
1140027	運動と健康('18)	択一	PDF	PDF	2021/02/17 事後訂正紙追加
1140043	国際理解のために('19)	記述	PDF	PDF	
1140051	問題解決の進め方('19)	択一	PDF	PDF	
1140078	社会と産業の倫理('21)	択一	PDF	PDF	
1140086	市民自治の知識と実践('21)	記述	PDF	PDF	
1150022	日本語アカデミックライティング('17)	択一	PDF	PDF	
1150030	日本語リテラシー('21)	択一	PDF	PDF	
1160010	身近な統計('18)	択一	PDF	PDF	

問題・解答等はPDFファイルで、印刷も可

◇ 山口学習センター所属学生データ (2022年11月1日現在)



教養学部 学生数

区分	人数
全科履修生	432
選科履修生	60
科目履修生	41
特別聴講学生	11
学部計	544

大学院 学生数

区分	人数
修士全科生	1
修士選科生	19
修士科目生	2
博士全科生	1
大学院計	23

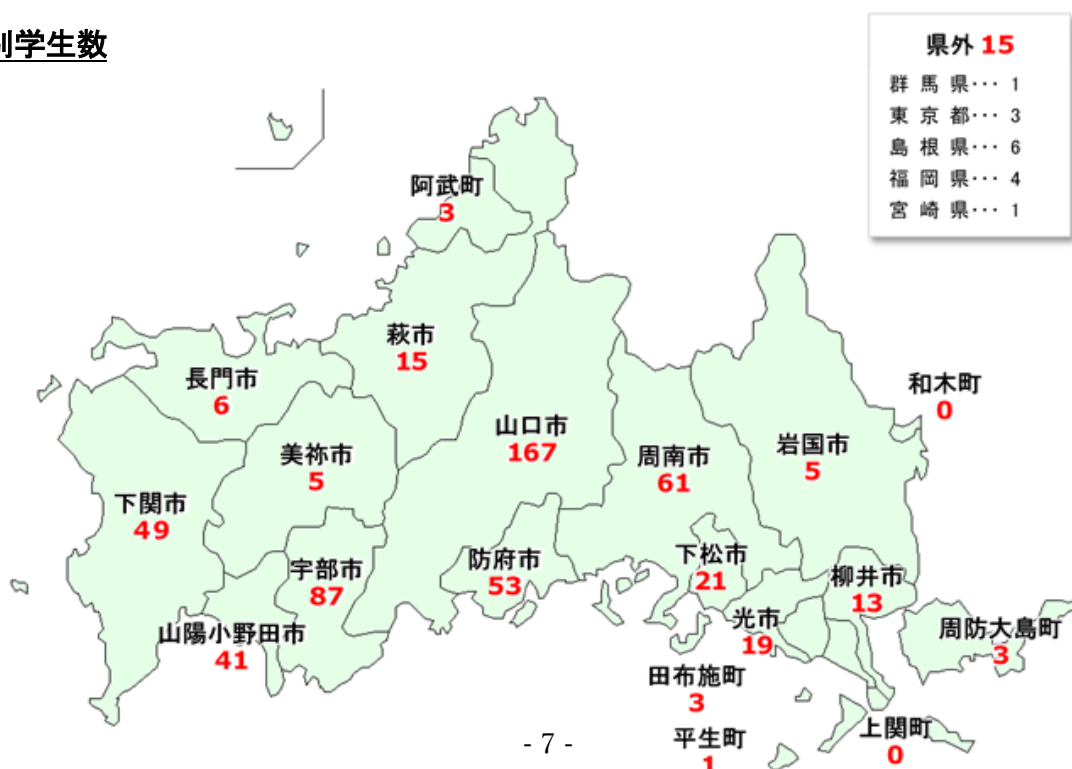
教養学部 登録の多い科目

授業形態別科目名	登録人数
(オンライン授業)	
生涯学習を考える (' 17)	13
データサイエンス・リテラシ導入 (' 22)	11
(放送授業)	
神経・生理心理学 (' 22)	30
心理学概論 (' 18)	29
疾病の成立と回復促進 (' 21)	28
危機の心理学 (' 17)	24
運動と健康 (' 22)	23
今日のメンタルヘルス (' 19)	23
睡眠と健康 (' 21)	22

大学院 登録の多い科目

授業形態別科目名	登録人数
(オンライン授業)	
研究のためのICT活用 (' 21)	2
特定行為共通科目統合演習 (' 17)	2
統合医療安全・特定行為実践特論 (' 19)	2
(放送授業)	
臨床心理学特論 (' 17)	3
障害児・障害者心理学特論 (' 19)	2
教育心理学特論 (' 18)	2
現代社会心理学特論 (' 15)	2

地域別学生数



◇ 2023 年度第 1 学期 科目登録申請／継続入学について

◆科目登録申請 — 次学期も学籍が続く方 —

1 月中旬に大学本部から、『2023 年度第 1 学期科目登録申請要項』等の資料が送付されます。届いた資料をよくご覧のうえ、2023 年度第 1 学期に履修したい科目（放送・面接・オンライン授業）を下記の期間中に郵送、またはシステムWAKABAで申請してください。

郵送による申請

2023 年 2 月 13 日（月）～ 2023 年 2 月 27 日（月）【私書箱必着】

「科目登録申請票」に必要事項を記入し、郵送

システムWAKABAによる申請

2023 年 2 月 13 日（月）9：00 ～ 2023 年 2 月 28 日（火）24：00

システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 科目登録申請

※教養学部全科履修生は、休学期間を除き 4 学期間続けて科目登録が行われていない場合、除籍となります。3 学期間科目登録をしていない方は、必ず科目登録を行ってください。

◆継続入学について — 今学期で在学期間が終了する方 —

1 月中旬に大学本部から、『**募集要項**』が送付されます。「学生生活の葉」等を必ず参照の上、2023 年度第 1 学期に入学を希望される方は、下記期間内に出願をお願いします。**卒業見込みの方**は、1 月中旬に本部から再入学の案内文書が送付されます。「募集要項」は希望した方のみ送付されます。

面接授業を登録する方

2023 年 2 月 13 日（月）9：00 ～ 2023 年 2 月 28 日（火）24：00

必ずこの期間にシステムWAKABAで出願してください。

その際、面接授業のみの科目登録はできませんので、放送授業またはオンライン授業を 1 科目以上登録する必要があります。

面接授業を登録しない方

2022 年 11 月 26 日（土）～ 2023 年 2 月 28 日（火）

2023 年 3 月 1 日（水）～ 2023 年 3 月 14 日（火）【必着】

郵送、またはシステムWAKABAで出願してください。

募集要項が必要な方は山口学習センターへご連絡ください。

◇ 2023 年度第 1 学期学生募集 ～ご協力のお願い～

皆さんの家族・友人・知人に、ぜひ放送大学への入学をお薦めください。お名前・ご住所等を教えていただければ、無料で学生募集要項等を送付します。入学相談を随時行っています。詳しくは、山口学習センターまでお問い合わせください。

募集学生種	出願受付期間（郵送・Web）
教養学部 大学院 （修士選科生・修士科目生）	【第 1 回】2022 年 11 月 26 日（土）～ 2023 年 2 月 28 日（火） 【第 2 回】2023 年 3 月 1 日（水）～ 2023 年 3 月 14 日（火）

※募集要項は下記からご請求いただけます

- ・山口学習センター ☎ 083-928-2501
- ・資料請求専用ダイヤル ☎ 0120-864-600
- ・放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>
- ・資料請求のページ



◇ 山口大学特別聴講生の募集

放送大学は、山口大学と単位互換協定を締結しています。放送大学の学生は、授業料（入学料免除）のみで山口大学で開設される授業科目を履修できます。修得した単位は、放送大学の単位として認定されます。

山口大学の授業科目を履修できるのは、通学が可能で次の 3 つの要件をすべて満たしている方になります。

- ① 全科履修生
- ② 本学の在学年数が 1 年以上の者
- ③ 放送授業科目において 30 単位以上を修得した者

山口大学の授業科目（シラバス）は山口大学ウェブサイト (<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/>) から確認できます。

ただし、すべての科目が受講できるわけではありません。

履修を希望される方は、2023 年 1 月 19 日（木）までに事務室へお問い合わせください。

◇ 図書・視聴学習室より

◆配架雑誌バックナンバー無料配布

山口学習センターの図書・視聴学習室に配架しておりました雑誌（ニュートン、文藝春秋、栄養と料理、等）のバックナンバーを、放送大学生に限り、お一人様2冊まで無料で配布いたします。
各自お持ち帰り用の袋をご持参のうえ、ご来所ください。

2023年2月5日（日）13:00～（なくなり次第終了）

◇ 行事案内

詳細は山口学習センターウェブサイトをご覧ください。

2022年度2学期学位記授与式

【日時】 2023年3月26日（日）
10:30～
【会場】 山口大学 大学会館

2023年度第1学期入学者の集い

【日時】 2023年3月26日（日）
13:00～
【会場】 山口大学 大学会館

山口学習センター研究発表会

【日時】 2023年2月5日（日）
13:30～
【会場】 山口学習センター大講義室

公開講演会 『直筆原稿で読む中原中也』

【日時】 2023年3月5日（日）14:00～15:30
【会場】 山口大学 大学会館 【講師】 中原中也記念館館長 中原 豊

連携公開講座 『山口の大地のつくりと成り立ち』

【日時】 2023年1月28日（土）13:30～15:00
【会場】 山口県立山口図書館 【講師】 客員教員 千々和一豊

連携公開講座 『対話的關係を作り出すためのヒントを探る』

【日時】 2023年2月18日（土）13:30～15:00
【会場】 山陽小野田市立中央図書館 【講師】 客員教員 大石 英史

連携公開講座 『対話的關係を作り出すヒント』

【日時】 2023年3月4日（土）13:30～15:00
【会場】 山口市鑄銭司地域交流センター 【講師】 客員教員 大石 英史

1月～3月のスケジュール

(2022年12月22日現在)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

1月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 1日 閉所日 (元日)
- 3日 閉所日 (年始)
- 14日 閉所日 (特別)
- 15日 閉所日 (特別)

【単位認定試験】

★17日9:00～25日17:00 (郵送受験方式は必着)
※図書・視聴学習室 閉室

【面接授業】

- 7・8日 中国語初級
- 7・8日 健康づくりのための運動科学

2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

- 11日 閉所日 (建国記念の日)
- 13日 2023年度第1学期科目登録受付開始
(郵送: ~2月27日 私書箱必着
システムWAKABA: ~2月28日24:00)
- 23日 閉所日 (天皇誕生日)
- 25日 閉所日 (特別)
- 26日 閉所日 (特別)
- 28日 2023年度第1学期第1回学生募集出願受付終了

3月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1日 2023年度第1学期第2回学生募集出願受付開始
(~3月14日)
- 5日 公開講演会
- 11日 閉所日 (特別)
- 12日 閉所日 (特別)
- 21日 閉所日 (春分の日)
- 26日 2022年度第2学期学位記授与式
2023年度第1学期入学者の集い
図書・視聴学習室 閉室

■ 閉所日 ○ 面接授業 □ 単位認定試験

編集後記

今なお、新型コロナウイルスの流行が収まらず、17日から単位認定試験期間が始まります。第1学期から始まったWebでの自宅受験ですが、寒さ厳しい折から、体調管理に努めていただき解答提出期限に間に合うように提出してくださるようお願いいたします。最後に、ご多用の中寄稿くださった方々には、心より御礼申し上げます。